

新宮地域小中一貫校だより

第3回開校準備委員会を開催（令和6年5月30日）

<報告・協議事項>

- ◆ 新宮地域小中一貫校の学校名候補の選定等について
- ◆ 新宮地域小中一貫校小学校の制服等の取扱い等について
- ◆ 現在の各小学校設置の記念碑等の取扱いについて

令和6年5月30日

学校名候補の選定等について

学校名候補は、応募点数の多かった学校名10点程度と、各委員により事前に選考いただいた候補名の中から開校準備委員会で協議して選定することを決定しました。



委員会での主な意見

- ・学校名は、数名で検討するよりも開校準備委員会の委員全員で考える方が良いのではないか。
- ・開校準備委員会当日に応募のあった全ての学校名を確認することは無理があると思うので、各委員が事前に選んだ学校名3点程度を持ち寄り、応募数の多かった学校名と合わせて選定の協議を進めてはどうか。



新宮地域小中一貫校の学校名を募集中



募 集 内 容	学校名（通称名・小学校名・中学校名）を、一人1点ずつまで。 （通称名、小学校名、中学校名の3項目のうち、例えば通称名と小学校名、小学校名と中学校名、通称名のみなど、3項目が揃っていなくても応募できます。）
募 集 期 間	令和6年7月31日（水）まで
応募できる方	新宮町に在住・在学（小学校、中学校）の方
申 請 方 法	応募用紙は、6月10日の自治会配布にてお配りしています。また、市ホームページにも掲載していますので、右のQRコードからアクセスしてください。



制服等の取扱い等について

新宮地域小中一貫校の小学校で着用する制服・体操服について、今後の協議の参考とするため、新宮中学校区内の小学校に通学する児童の保護者と新宮中学校区内に在住の未就学児の保護者を対象としたアンケート調査を実施することを決定しました。



委員会での主な意見

- ・未就学児の保護者は、それぞれの小学校でどのような服を着用しているのかが分からないため、各学校の制服の写真をアンケートに載せてほしい。また、それに加えて体操服や通学帽子の画像も載せてほしい。

アンケートの 主 な 内 容	◆小学校の服装は、上下ともに制服、上着のみ制服、私服など、どのような服装を希望するか。 ◆新しい制服のデザインは、現在の形を希望するか、ブレザータイプを希望するか。 ◆制服を着用する学年は何年生からが良いか。 ◆通学帽子の種類は、黄色い帽子、白い体操帽子、指定なしなど、いずれを希望するか。 ◆新しい体操服は、機能性、デザイン、材質、価格等のうち、どれを一番重視するか。
回 答 期 日	令和6年7月31日（水）
回 答 方 法	アンケート対象の保護者に配布した用紙に記載しているQRコードを読み取り、Google フォームから回答する。（アンケート用紙は、小学校に在学する児童の保護者には学校を通じて配布し、未就学児の保護者には郵送にてお送りしています。）

※開校準備委員会での配付資料や議事録などは、市ホームページで公開しています。
右のQRコードを読み取ると該当ページに移ります。





現在の各小学校設置の記念碑等の取扱いについて

【新宮地域の小・中学校校章】

西栗栖小学校



東栗栖小学校



香島小学校



新宮小学校



新宮中学校



越部小学校

- ◆ 新宮小学校以外の小学校は、当分の間、校舎等が残るので、設置されている記念碑や寄贈された絵画等は、それぞれの学校で引き続き展示することを決定しました。
- ◆ 新宮小学校は、小中一貫校の建設場所となるため、小学校区部会で取扱いを協議することとなりました。
- ◆ 各小学校の校歌や校旗等は、小中一貫校開校後も新宮地域の児童生徒に各小・中学校の歴史を伝えていけるよう、小中一貫校に整備する「地域交流室」（仮称）に展示することとなりました。

各小学校区において小学校区部会を開催

令和6年6月に、各小学校区において第3回小学校区部会を開催し、開校準備委員会の報告とスクールバスの運行ルート（案）について協議を行いました。



委員からの主な質問と事務局からの回答



小学校の記念碑等について

- ◆（質問）新宮小学校以外の小学校に設置されている記念碑は、それぞれの学校で引き続き展示するとしているが、いつまでを想定しているのか。
（回答）校舎の跡地利用を今後協議していくこととしていますので、跡地活用が決まった時点でその取扱いを改めて検討することとします。
- ◆（質問）新宮小学校に設置されている記念碑は、どうするのか。
（回答）新宮小学校については、小中一貫校の建設場所となるため、現在設置されている記念碑等の中から自治会、PTA等の代表の方々により選定し、新しい学校の敷地内に移設することを考えています。



小学校の制服アンケートについて

- ◆（質問）制服を着用する学年は何年生からが良いかを問われているが、どのようなことを想定しているのか。
（回答）4年生までは私服、5年生からは中学生と同じ制服を着用し、制服を購入する回数をできるだけ減らす取組みを行っている学校も他市ではあります。そういったご意見をお持ちの方は、アンケートにその旨を回答してください。
- ◆（質問）制服のアンケートを、高学年の児童の保護者にも取られる予定であるが、その児童たちは開校時には中学生になっている。どういう考え方でアンケートを取るのか。
（回答）現在小学校3年生以上の児童は、小中一貫校開校時には中学生以上になっていますが、そういった学年の児童の保護者の方にもアンケートにお答えいただくことで、幅広いご意見を頂戴し、新しい制服を決める協議の参考とさせていただきたいと思っています。なお、アンケートの票数が多いご意見により制服を決定するのではなく、あくまで協議により決定していきます。
- ◆（質問）中学校の制服はどのように協議していくのか。
（回答）中学校の制服については、中学校において決めることとしています。



スクールバスの運行ルート（案）について

- ◆（質問）小中一貫校から自治会集会所までの実距離が、おおむね3kmを超える地区の児童がスクールバスに乗車できることになっているが、熱中症や防犯上のことを考えると長い距離を徒歩で通学させることは心配である。特に、1・2年生の下校を心配する。
（回答）国では、スクールバスに乘れる基準を4km以上としているところ、本市ではそれよりも短い3kmという基準にしています。今回いただいたご意見を踏まえ、引き続き、各小学校区部会と協議を継続していきます。
- ◆（質問）徒歩通学となった場合、通学路をどこまで整備してもらえるのか。
（回答）通学路の危険箇所を点検している「たつの市通学路安全対策協議会」（国・県・市の行政機関や警察で構成）が既にありますので、通学路の安全確保については、その協議会の中で関係機関と調整します。

